

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	スポーツとまなびのひろば静岡校		
○保護者評価実施期間	2025年2月11日 ~ 2025年2月28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2025年2月11日 ~ 2025年2月20日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎回子どもが楽しく来られ、スポーツで体を思う存分に動かし、保護者様も全員満足してくれている事	子どもがまた行きたいと言葉にする、帰ってきた後に楽しかったと言ってもらえる活動を提供している。	楽しいだけではなく、プログラムに則って子どもの成長に繋がる活動を楽しく取り組んでいきたい。
2	グループ内の事業所との連携が取れている。 療育内容を共有しあうことで工夫や改善の案が多く見つかり、より質の高い療育が提供できていること	ミーティングによって集まりやすい環境と、その中で療育についての情報共有ができる、相談できる関係がある事。	スタッフのやりがい=子どもの成長を感じる事になれるよう、スタッフの成長の機会を作りていきたい

3	アセスメント・支援計画・療育・スタッフの対応に一貫性が持てること	子どもの支援に必要なピースを全ての職員が分担し、話し合って支援方針が決める。 子ども達を中心としたチームワーク	ひとつずつを疎かにせずより良い療育が提供できるよう日々のスタッフのコミュニケーションや職場環境を整備していくたい
---	----------------------------------	--	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	現在、父母会や保護者会など保護者同士が関わる機会がないこと	・夏祭り、秋祭りや療育参観日などの機会を交流の機会として認識してもらい、活用できれば良いのではないか。	・案内の工夫（チラシ等）と保護者の意見を取り入れたイベント等も実施してみたい
2	情報発信と周知が行き届いていない事	・安全計画や緊急時対応など変更が生じた事や日頃から伝える機会が少ない	・安全計画など通常時ではなく非常時の対応について保護者様に周知できるように対応していく
3	ペアレントプログラム研修や勉強会など、子育てや支援についての情報を伝える機会が持っていない	・子どもさんにあった支援の方法などは面談時にしか伝えられない事もあり、もっと多くの事を知りたい勉強したいというニーズがあると分かった	・事例報告会や子育て勉強会など保護者様が知りたい情報をキャッチしそれに合った研修などができるべきだと思う。